



【二宮神社大祭後編】
祭りは小祭と大祭に分けられます。

小祭では三山、田喜野井、藤崎の氏子達による9月13日の神輿奉納と湯立祭から行われます。昔、湯立祭では神輿奉納と湯立神事が行われていたそうです。今では神輿奉納だけが行われるようになりました。

大祭では「襖」「神之台御渡御」「二宮神社渡御」「磯出式」「花流し」と呼ばれる神事を4日間に渡って行われます。まず「襖」は日の入りと共に、正装した二宮神社の宮司・氏子達が神社を出発します。二宮神社の一行が大久保を過ぎる頃、お告げの花火が上がります。根神社の氏子は衣服を改め、高張の提灯を上げて大久保と鷺沼の境まで出迎えの場所まで案内をします。埋め立て前には襖は海で行われていました。満潮を待って全員裸になり、走って闇夜の海に入り裸を行っていたそうです。縁起を担いで始末を子安貝として拾う人もいました。冷え切った体を鷺沼にある根神社の接待で暖めた一行は、鷺沼の人々に送られ二宮神社に向かいます。埋め立て後は襖も形を変えて、袖ヶ浦公園多目的広場で汲んできた海水で口をすすぎ、手を洗うだけとなりました。「神之台御渡御」では菊田神社で午前1時頃、神輿に御霊を移した後午前11時頃本殿より神輿を出し、所縁の場である神之台へ向かいます。古式により海上に向かつて祭典を執行したあと神輿は神社に戻ります。二日目の「二宮神社渡御」では九社の神輿が神揃場に勢揃いします。そして順次二宮神社に向かいます。昇夫と呼ばれる担ぎ手達はそれぞれ揃いの絆天、股引、地足袋姿で、勇壮に拝殿に駆け上がり神輿が採られます。各神輿の昇殿により「安産御礼」の大祭は終了しますが「磯出式」がクライマックス



写真：平成7年11月に新調した菊田神社の御神輿です。

クスを飾ります。二宮神社、子守神社、三代王神社、子安神社が参加する安産神事の儀式にあたり、幕張の浜辺に竹矢来が組まれ、神輿を安置する4つの御塚が築かれ、厳肅な中、儀式が執り行われます。周囲の明かりを全部消して、真つ暗な中で執り行われます。板や旗で囲んだ子安神社の神輿の前にたらいを置き、男女児が蛤を交換する「両男女」という大事な動機をします。その後神事が続き、神持ちが神輿から落ちると神と蛤の奪い合いが始まります。「磯出式」も終わりに近づくと、二宮神社の神輿は大姉神である市原の姉ヶ崎神社に向かつて一礼をして神之台に向かいます。かつてはこの神事も関係者以外門外秘でした。三、四日は各地区で神輿が地元を巡行する「花流し」が行われます。菊田神社の神輿の行列では、社名旗、真神、太鼓、四神剣を子供達が引き回し、藤崎地区では稚児行列が巡行します。七年祭の接待の御馳走は、御神酒とおにぎりと「ぶつかし」(あさりの味噌汁)です。海が身近だった頃の名残の御馳走です。伝統の二宮神社大祭を、みなさん一度ご覧になってはいかがでしょうか。

【11月8日は？いい歯の日】

いい歯の日に合わせて6月5日に「学校歯科保健優良校」に選ばれた袖ヶ浦東小学校の保健室の先生をなさっている吉田雅代先生にお話しを伺って来ました。袖ヶ浦東小学校では積極的に歯科衛生に取り組んでいます。もちろん家庭での協力も欠かせません。例えば給食後の「歯磨きソング」(ドレミの歌の替え歌)に合わせて、生徒が歯磨きをしたり、そこで歯磨きをした生徒には「歯磨きカード」に色塗りをした先生がチェックをしたりしています。1年生の授業でなぜ歯が生え変わるのか？や6年生では磨き残しの歯垢に反応する、赤い試験薬を使って虫歯菌をやっつけよう！というような内容を話されています。そのお陰から、6年生には虫歯のある子がいないそうです。7月7日には学校の前にある安島歯科医院から先生をお招きして、「だ液からみた口腔衛生」というお話を聞き、口の中では虫歯だけではなく、歯周病も気を付けましょうと呼びかけられました。先生方にも「8020運動」(80歳で20本の歯を残す)を保健便りで指導して貰っているそうです。受賞した時は喜びのあまり生徒を褒め称えたと話されていました。

子供達の歯の管理は家庭と学校との連携によって守られるのです。



＜菊田神社の神輿渡御見所＞

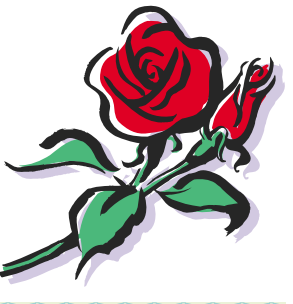
- ① 11/2 神揃場(船橋市三山7丁目神揃場遊園、小学校前バス停留所付近)に、正午ごろ9つの神輿が集合します。
- ② 11/3 京成津田沼駅前ロータリーでは正午頃菊田の御輿、太鼓やお囃子などが出て賑やかです。
- ③ 同日午後6時から、ワイがや通りを通行止めにして神輿を担ぎ回ります。
- ④ 11/4 午前・午後に、津田沼6・7丁目の国道14号線沿いを、神輿を担ぎます。

あさまる info

★子育て応援シアター 人形劇団ののなのはな
乳幼児のやわらかな心と体にやさしく語りかける生の舞台、プロの劇団による質の高い人形劇です
日時 11月15日(土)
第1ステージ 午前11時から～みんなの人形劇場～
●おおきくなあれ
●3びきのこぶたとちいさなおうち
第2ステージ 午後3時から
●あかずきんちゃん
●いいものみ～つけた
会場 京成電鉄労働組合会館(京成津田沼駅から徒歩5分)
参加費 各ステージ、大人1,500円 子ども1,000円(2才～)2歳未満のお子さんは無料です。(当日は、大人1,800円 子ども1,300円となります。)
申込 NPO法人 ならしの子ども劇場
電話&FAX 047-451-3676
席に限りがありますのでお早めに！
★(社)習志野青年会議所 30周年特別事業
子供たちが生きる未来を求めて
シンポジウム&パネルディスカッション開催！

日時 11月16日(日) 開場12時10分
開演12時30分 終了午後5時予定
入場無料(事前チケット配布)
場所 千葉工業大学 芝園校舎講堂
第一部：「輝く子供達の為に...今こそふんばる大人達」
出演者 木村隆文氏(学校法人青森山田高等学校理事長)
後藤康夫氏(千葉大和高等学院校長)
小柳茂氏(習志野市立第6中学校教頭)
川添洋子氏(習志野市PTA連絡協議会会長)他
第二部：「Boys, be ambitious!」
ボクシング元世界チャンピオン畑山隆則氏講演
お問い合わせ先
(社)習志野青年会議所 担当：庄司
電話 090-1216-2744
受付時間 月～金曜日 午前10時から午後3時
注)参加には、事前申込(FAX)が必要です。
申込用紙は市内各公民館に配布予定です。
応募の締切は11/3です。定員に限りがありますので、お早めにお申し込みください。
フリーマーケットに行こう
★サンプラザ商店街フェスタバザール菜市フリーマーケット

日時 11月8日(土) 午前8時から
場所 京成線谷津駅北口広場
★ワイがやフリーマーケット
日時 11月9日(日) 午前9時から
場所 京成津田沼駅南口ロータリー広場
★商店会連合会フリーマーケット
日時 11月24日(祝) 午前10時～午後2時
雨天の場合には11月30日(日)に延期
場所 習志野市役所前駐車場
★谷津バラ園開花情報
谷津バラ園では10月18日(土)に満開宣言が出ました。11月初旬までが見ごろのようです。みなさんお早めにお出かけ下さい。



プレゼントは、裏面にあります!!